

皆さんからの情報を募集しています。
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。

ぼく★わたしの
自信作

●中央保育園 5歳児
〈作品名〉かわいい お星さま



【後列左から】
いわふち みずきくん、みとみ ちさとちゃん、はら ゆうりくん、あべ みずきちゃん
【前列左から】
たなはし ゆきこちゃん、あべりょうすけくん、くさの ひなちゃん

★大会結果★

●村長杯ボウリング大会 (5/23)
優勝 金子 智美
準優勝 山田 美智枝
第3位 佐藤 あや子
第4位 佐藤 実
第5位 伊藤 松治

●村民ゲートボール大会 (6/1)
優勝 共栄チーム
準優勝 住吉和奈美Bチーム
第3位 喜楽会チーム

●硬式テニス大会 (6/6)
＜男子シングルス＞
優勝 梅津 大樹
準優勝 荒井 恵一
第3位 団原 文雄
＜女子シングルス＞
優勝 伴 美幸
準優勝 伊藤 みゆき
第3位 福田 幸子

テニスクラブよりおしらせ

参加者募集!

毎週日曜日の午後2時～5時に丸小山テニスコートで練習をしています。希望者はお気軽にご参加ください。

●岩室近郷親善得棋大会 (6/13)
A級 優勝 高木 菊一
準優勝 川本 和夫
第3位 平井 健一
B級 優勝 吉崎 昭一
準優勝 本田 竹尾
第3位 小山 米一
C級 優勝 竹内 昇正
準優勝 伊藤 賢二
第3位 羽生



▲左から、阿部慎弘さん、野水栄一さん、野水作一さん、小林嘉夫さん

「大豆づくり日本一」で
高畑南大豆組合が全国表彰

=高品質のいわむろ産大豆を全国にアピール=



（社）全国農業改良普及支援協会主催の「大豆づくり日本一」表彰が5月25日、東京都港区赤坂の「石垣記念ホール」で行われ、高畑南大豆組合（野水作一組合長）が、生産集団の部で同協会会長賞を受賞しました。これは大豆栽培の優良事例表彰を目的に、平成13年度から行われているもので、会長賞は農林水産大臣賞、農水省生産局長賞に次ぐ、全国第3位の賞となります。同組合は、有機質肥料の使用や、排水対策の徹底に加え、連作障害を避けるためプロックローテーションを着実に実施。また93.8%という高団地化率を実現し、作業の効率化を図ったことなどが大きなポイントとなり、高い評価を受けました。

広報いわむろにあなたが写っていました、企画調整課へご連絡をください!写真を差しあげます!!



▶会長の本間春雄さん

岩室村と首都圏をつなぐ橋渡しとして
～「首都圏岩室だいろ会」第2回総会開催～

東京周辺に住む岩室村出身者の集まりの会として、昨年10月に発足した「首都圏岩室だいろ会」の第2回総会が先月6日、東京都お茶の水のホテル聚楽で開催されました。今回の総会は、本間春雄会長（金池出身）をはじめ、県人会、郡郷土会や村関係者など90名あまりが出席。会では、山田豊昭さん（石瀬）による岩室村の歴史の講演も行われ、出席者たちは熱心に耳を傾けていました。また、きりあえ、味噌などの郷土の物産販売も行われたり、総会後に開かれた懇親会で、岩室甚句愛好会による華麗な岩室甚句が披露されたりと、出席者の皆さんは故郷の懐かしさに感慨深い様子でした。



◀熱心に作業を行うおばあちゃんたち

牛乳のパックで椅子づくり!

～和納11区のお年寄りの集まり「わなみ会」より～

「わなみ会」とは、毎月2回、和納11区のお年寄りが集まるお楽しみ会。5月28日の「わなみ会」には、近所の10人の元気なおばあちゃんが集まりました。この日の活動は、牛乳パックを利用した椅子づくり。いらなくなった牛乳パックをはさみで切り、ガムテープでくっつけるという大変な作業。会の代表である渡辺リンさんは、「いらなくなった牛乳パックをなんとか有効に活用できないか、と考えているうちに思いつきました。」と集まった人たちに熱心に教えていました。椅子づくりに真剣に取り組む表情の中にも、笑いの絶えない「わなみ会」でした。



▶団員の表情にも緊迫感がみえざる

万が一のために準備は万全!

～岩室村消防定期総合演習開催～

先月20日、私たちの生命や財産を火災から守るため「岩室村消防定期総合演習」が岩室村役場駐車場で行われました。当日行われたのは、各種表彰や消防団員と消防署員による機械器具の点検、ポンプ操作競技会など。表彰式では、長年消防団員として地域防災にご尽力いただいた皆さんに賞状や記念品が贈られました。また、ポンプ操作競技会では、村内各分団の代表チームが日ごろの訓練成果を披露し、その結果、第2分団が見事優勝。その後、会場を岩室温泉街に移して分列行進、救急・放水訓練を行いました。消防団員の皆さん、大変ご苦労様でした。これからも、村の安全のため頑張ってください。



◀久しぶりの田植えを堪能した談志師匠

今年も健在。さえわたる毒舌!

～10回目を迎えた「談志の田んぼ田植祭」～

お天気心配された5月30日、夏井のハザ木展望施設脇の田んぼで、毎年恒例となる「談志の田んぼ田植祭」が行われました。多くのファンが待ちわびる中、バスに乗って到着した談志師匠は、降りるとマイクを片手に一席。青少年の犯罪や、タイムリーな拉致問題など、いつもどおりの毒舌で世相を一喝し、観客の笑いを誘っていました。その後、半ズボンに着替え、田植えスタイルになると、さっそく田植えを開始。途中から雨に見舞われ、あいにくの天気となりましたが、慣れた手つきで1本1本丁寧に苗を植えていました。